

広報

URL <http://www.vill.ogata.akita.jp>
E-mail: ogata_mura@ogata.or.jp

おおがた

発行 秋田県大潟村役場 南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

●今月の主な内容

- ◇ 村づくり懇談会 (P4~5)
- ◇ 12月定例会 (P6~8)
- ◇ 岩村先生のすこやかコラム (P18)
- ◇ こども園なかよし発表会 (P32)

迎春

元気な発表に、大きな拍手!!

12月4日(土)、こども園なかよし発表会が行われました。今年は入替制で祖父母も来園し、子どもたちも大はりきり。最後は、4・5歳児合同のオペレッタ「てぶくろ」が披露され、会場は温かい雰囲気につつまれました。



No. 598

令和4年
1月号

新年のごあいさつ

大瀧村長 高橋 浩人



あけましておめでとうございます。

村民の皆様には、ご家族お揃いで健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。また、平素は行政の各分野にわたり、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症の影響により、世界中で混乱が続きました。日本においても新型コロナウイルスのデルタ株が猛威を振るい、急速に感染者が増える状況となりました。しかし、菅前総理のリーダーシップにより日本におけるワクチン接種も進み、感染者が急減し落ち着きを取り戻してきたところです。

大瀧村では、村民の皆様のご協力により9月までに2回のワクチン接種をスムーズに終わることができました。また、日頃の感染防止にもご協力いただき、村内では感染による混乱はありませんでしたが、飲食や宿泊、サービス業は影響を受けております。

村では国の臨時交付金等を活用し、ワクチン接種をはじめとするコロナウイルス関連の対策を講じてきたところであり、村内で影響の大きい宿泊や飲食、加工品への支援を行い、飲食割引券など村民の皆様からも活用していただきました。また、感染症対策として道の駅おおがたのトイレをリニューアルしたところです。

今年の2月からは3回目のワクチン接種を予定しておりますが、新たな変異株の影響により前倒しも想定されます。随時情報の提供を行い、混乱が生じないようにワクチン接種を進めてまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、政府はコロナの経済対策としての新たな交付金も予定しており、村としては引き続き影響の大きい業種を中心に有効な対策を講じてまいります。

農業においては、コメの消費減による余剰在庫の拡大により、概算金の支払いが大幅に下落しました。村においては、農家や流通業者のご協力で、新たな水田リノベーション事業の採択を受け、加工用米や大豆、タマネギ等に新たな交付金と転作拡大分の産地交付金の上乗せ分が交付され、米価下落の影響を

最小限に抑えることができました。加えて、ナラシ対策や収入保険が活用されればさらに影響は小さくなるのが想定されます。

昨年のリノベーション事業の産地評価においては、転作拡大のみならず産地での食品加工事業（米粉パスタや餃子）や輸出への取り組みが大きく評価されて採択となっております。

今後も人口減少が続く日本において、主食用米の消費減は続いていきます。需要が伸びているパックご飯や輸入食品の代替え、輸出に取り組んでいかざるを得ません。そうした中、秋田県初となる大規模パックご飯工場が昨年7月に完成し、順調に生産を拡大して販路を広げ、県内外はもとより輸出にも取り組んでいるところです。



県内初となるパックご飯工場

今後も米価の下落が続けば確実に農業収入に影響は出てきますので、農家の皆様においては高収益作物の取り組みなど、米価下落を補う工夫も必要になります。村としても、JA等と連携しながら持続可能な地域農業の構築に向け取り組んでまいりますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

国営かんがい排水事業「八郎瀧地区」（農業用水路・排水路の改修事業）は、昨年より事業に着手し大瀧村の旧農業研修センターに農林水産省の「八郎瀧農業水利事業所」が開設され、11月1日に開所式と祝賀会を行いました。今後20年かけて幹線用水路と排水路を整備する事業ですが、県営事業として小用水路の整備も合わせて進めることとしています。毎年の事業予算の確保が重要になりますので、金田

勝年衆議院議員に引き続きご協力をいただき、県とも連携して国へ働きかけ、事業の推進を図ってまいります。

教育では国のGIGAスクール構想に沿って、小中学校の児童生徒一人一人にタブレット端末を配布し、ICT指導主事とICT支援員も配置してICT教育の推進を図っているところであります。そうしたなか、大潟中学校が県のICTモデル校に大潟小学校が連携校にそれぞれ指定され、県の支援を受けながら更なるICT教育の充実を図っております。新聞報道でもあったように、県内ではいち早くタブレット端末を家庭に持ち帰り、宿題等家庭学習にも活用しているところ です。

これからの社会は益々ICTの活用が進みますので、そうした環境に対応できるスキルを身につけることは、将来社会で活躍するためにも重要になります。秋田県のモデル校として、更にICT教育の充実を図ってまいります。

子育てでは、ネウボラ事業により「子育て世代包括支援センター」を開設し妊娠から出産、子育てと切れ目の無いサポートを行っているところです。しかし、昨年の出生数は7人（4月から12月）と過去最低でした。出生数を増やす取り組みには特に力を 入れてまいります。

福祉では、特別養護老人ホーム（ひだまり苑）、ケアハウス、デイサービスセンターの指定管理者が社会福祉法人正和会に引き続き決定しました。また、診療所は指定管理者が医療法人正和会と決定し、岩村先生が診療所所長として、診療していただくこと となりました。

大潟村では入植者の高齢化が進み、高齢者施設や診療所の利用者も増えていきますので、正和会と連携し安心して老後を迎える環境を整えてまいります。

特定健診・ガン検診について、令和2年度はコロナの影響で特定健診を行いませんでしたが、去年は 村民センターにおいて実施することができました。村民の皆様健康増進のため、各自の健康状態を把握することが何より大切であります。引き続き、受診と健康づくりへのご協力をお願いいたします。

子どもからお年寄りまで、村民が元気で生き生きと暮らす「日本一元気な長寿村」を目指していき たいと思います。

新たな移住と定住の取り組みとして、中央3番地の定住化分譲宅地の整備を行い、4月から新たに10 区画の販売を開始します。また、北の村営住宅の建て替えを行うに当たり、2階建の集合型住宅として 年次計画を立て整備を行っており、第一期工事分では4月から入居開始となります。今後も多様な世帯が定住できる環境を整え、移住と定住の促進を図って まいります。

東京2020オリンピックでは聖火リレーを開催し、

オリンピック聖火の大きな車列と聖火ランナーに多くの村民が沿道で声援を送り、大潟村応援大使の押尾川親方（元関脇豪風）が最終ランナーとしてゴールしました。

また、デンマーク・ナショナル・ボートチームの事前合宿を行い、村民の皆様から温かい応援をいただいたところです。選手の皆様はオリンピックで銅メダルを獲得するなど活躍し、帰国後も各方面で大潟村のホスピタリティーに感謝の気持ちを表していました。そうした中、在デンマーク日本大使館の宮川大使に対し、デンマークボート協会長から大潟村の取り組みや村民の歓迎に謝意の言葉があったことが、外電で報告されました。

今年は、大潟村で合宿した選手やコーチを招いて、小中学生や村民との交流を深めたいと思っております。今後もデンマークのホストタウンとして交流を続けてまいります。



ボートチーム見送り（サンルーラル大潟前）

混沌とした世界情勢において、SDGsや脱炭素社会の形成は共通課題として認識され、日本政府も脱炭素の動きを加速させております。大潟村でも2050年を目標に「自然エネルギー100%の村づくりへの挑戦」を策定し取り組みを進めてきたところです。新たに政府が進める脱炭素先行地域への申請を行い、有利な交付金を活用し村の取り組みを加速させたいと考えています。

農業由来のバイオマス資源や太陽光発電・蓄電池など最先端の技術を活用し、村の脱炭素と快適な暮らし、付加価値の高い農業に結びつけていきたい と思います。

昨年、大潟中学校野球部が選抜の東北大会で優勝しました。また、スポ少剣道部が湖龍旗大会で優勝しました。子どもたちの活躍は親ばかりではなく、地域住民にも喜びをもたらし、地域が明るく元気になります。

本年より第二期総合村づくり計画（後期基本計画）「住み継がれる元気な大潟村」～未来の子どもたちのために～が始まります。将来の子どもたちのためにも、村づくり計画に沿った施策を進めてまいります。

本年も村政へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

令和3年度 村づくり懇談会



11月25日(木)、役場において村づくり懇談会が行われ、参加者からたくさんの意見・要望が寄せられました。

皆さまからいただいた貴重なご意見は、今後の村政に活かさせていただきます。ありがとうございます。以下、当日の質問・要望とその回答を一部掲載いたします。

【質問】 預かり保育について、早いところは生後8週から預かっていますが、村では生後半年まで利用できません。何か理由があるのでしょうか。

【回答：教育委員会】 生後間もない乳児を預かる場合は、対象乳児に多くの職員が張り付くことになり、職員体制が課題となります。生後8週より預かる園も周辺市町村にはあることは承知していますが、これまで村ではそういったニーズがありませんでした。ただ、近頃そういった声も聞こえ始めていますので、職員体制を勘案し、また生後8週からの預かりを行っている園から注意点を聞いたりしながら、生後半年未満の預かりについて検討していきたいと思えます。

【質問】 こども園の職員不足が深刻な状況と認識しています。今いる職員にもやめてほしくないですし、新しい職員にも入っていただければと思っていますが、例えば村独自の取組として賃金を大幅に上げること等は考えているのでしょうか。

【回答：教育委員会】 村の保育教諭の賃金は、村の一般的な事務職より高く設定しており、また周辺市町村の賃金水準と比較しても見劣りはしません。村の職員全体の賃金体系にもかかることなので、検討課題とさせていただきます。

【質問】 格納庫の捨て猫について。鼠対策に猫を飼っている方がよくいますが、餌付けだけして、去勢手術等はしない人が多く、猫が増えています。

自費で去勢手術やワクチン接種などをしている方もおり、村でそういう方に助成してはいかがでしょうか。

【回答：生活環境課】 猫について、餌付けをすると本人の所有とみなされることもあります。実際にどういう形で猫が存在するのかを確認したうえで対応を検討したいと思います。

【質問】 東3-1、3-2、3-3の間の歩道や草むらを車が走っているのを見かけます。車が入ってはいけない場所なので、車が入れないよう対策していただきたいと思えます。

【回答：生活環境課】 状況を具体的に確認し、そのうえで対応を検討したいと思います。

【質問】 中央西通りの通学路について、カラスの糞がひどい状況です。夏場は臭いも凄いですし、避けて通ることもできません。NTT等では、カラスが止まらない電線もあると聞いています。カラスが電線に止まらないよう工夫できないでしょうか。

【回答：生活環境課】 電線の管轄を確認し、対策を講じます。



中央西通り 保健センター付近

【質問】 30ha以上の農家に手厚い補助があるようですが、村は基本15haで対象外となります。せつ

かく帰ってきた後継者からは、見放された気持ちになるという声も聞こえます。新規就農ではないにしても、村の後継者にやる気を出してもらえりような支援をしていただけないでしょうか。

【回答：産業振興課】昨年度と今年度の2か年にわたり、農地面積30ha以上の稲作農家に対し、県の補助金がありました。農業の省力化に取り組むことが条件で、そのために大型機械を購入した場合に補助されます。県に確認したところ、省力化については導入5年後に1割以上の経費削減が条件となっており、ある程度経営規模が大きくないと達成できないと思われることから30haの条件がついたようです。高額な機械の導入になるので、村単独で補助するのは難しいですが、それとは別に、後継者のやる気につながるような施策は常に考えていきたいと思ひます。

【質問】学校給食について、村は有償となっています。子育て施策の一環として、無償化を検討されたことはあるでしょうか。

【回答：教育委員会】村では、学校給食は小中で有料、こども園は一部無料となっています。無償化の検討状況については、現段階では検討していません。数年前に議会で話題になったことはありますが、当時の議会では、自分たちの食べるものなので有料で良いのではないかという意見が大半でした。ただ、給食が有料だから子育て支援が充実していないというわけではなく、子育て支援から教育予算まで、必要なものは措置している自負はありますし、決して教育に予算をかけていないわけではありませり。

【質問】これから中央で分譲する宅地が10戸とのことですが、今後中央の分譲を終えた後の分譲の計画をお聞かせください。

【回答：村長】その後の計画については、具体的な場所は決まっています。東3-4の情報発信者の住区については、今のところは分譲ではなく引き続き情報発信者を対象にしていきたいと思ひますが、これまでと同じやり方では人が来ないと思われるので、何か考える必要はあるかと思ひますが、まだ決定事項はありません。

中央向かいの県有地にあった県の訓練所跡については解体の予定です。県との交渉になりますが、県有地を確保できればそういった場所で宅地開発ということも考えられます。

農家住宅でも空きが出てきていますので、そういった物件の紹介も充実させていきたいと思ひま

す。

いずれにしても、新たな分譲地の確保はしていくつもりです。

【質問】なかよし館にエアコンをつける予定はありますか。夏前に聞いたときは検討中と聞いていましたが、結局つきませんでした。

【回答：教育委員会】来年度の予算確保に向けて取り組んでいきます。

【質問】防風林について、最終処分場へ行く道路の両側や雪捨て場の両側は松くい虫の被害が特にひどいと思ひます。切って処分する計画はありますか。また、県道なので県の管轄とは思ひますが、能代へ行く道路はほとんど切ってしまっています。こちらは植林する計画はありますか。

【回答：産業振興課】能代へ行く道路の切った木の処分は、県から補助金をもらい、村が行っています。ほかの箇所も、県から補助をもらいながら順次進めていますが、最終処分場へ行く道路や雪捨て場への道路はまだ順番が回ってきていません。植林についても県にお願いはしているものの、対象範囲が広いため、具体化はまだ先になりそうです。

【質問】新型コロナのワクチン3回目接種が4月～5月の農繁期になりそうです。この時期に副反応で1～2日動けなくなると仕事への影響が大きいので、せめて日付を選べるようにしてもらえないでしょうか。

【回答：福祉保健課】コロナワクチンの使用期間が6ヵ月から9ヵ月に緩和されました。3回目接種は2回目接種から8ヵ月以上空いていれば良いこと、自治体の判断で6ヵ月経過後の接種も可であるとのことですが、現在の感染状況から、村も含め国内では前倒ししての接種は行わないと予想されることから、接種時期を農作業後にすることも考えられます。庁内で検討したいと思ひます。



ワクチン接種会場の様子

村議会12月定例会



村政報告

新型コロナウイルスワクチンの接種事業について

国内では現在、1日あたりの新規感染者数が100人を切る日があるなど、以前と比べて非常に落ち着いた状況となっております。

ただし、南アフリカで変異株「オミクロン株」が発見され、日本を含め世界各国でオミクロン株の感染が確認されていることから、第6波の感染拡大にも十分注意する必要があります。

これらの状況を踏まえ、さらなるコロナウイルス感染症対策として、政府は11月15日、前回2回目までを接種した方々の第3回目となる追加接種について、対象者や接種時期などの基本方針を示しております。

今回の対象者については18歳以上で2回目までの接種が終了している方で、現段階では2回目接種後8カ月を経過していることが条件となっております。

接種については、前回の第1クールの80歳以上の方々から、来年2月より順次実施していきたいと考えております。

3回目の接種に用いられるワクチンは、前回使用したファイザー社製のワクチンと、主に企業や大規模接種会場で使用されたモデルナ社製のワクチンが概ね半数ずつ配送予定となっております。

現在のところ、ファイザー社製のワクチンは12月中に、モデルナ社製のワクチンは1月中旬に村に配送される予定となっております。配送されるワクチンが概ね半数ずつとなっているため、希望するワクチン銘柄が十分確保できる状況ではないこと、若い年代の場合モデルナ社製のワクチンは副反応として心筋症の状況になりやすいとの報告もあることから、高齢者から始まる第1クールにおいては、モデルナ社製のワクチンから開始したい

と考えております。

ワクチンの銘柄をどちらかに希望される方もおられると思いますが、集団接種を行う会場で2つのワクチンを混在させることは間違いのもととなることから、村ではワクチン銘柄の希望調査は行いませんので、ご了承いただきたいと思っております。

集団接種事業につきましてはこれまでのノウハウを活かし、適切に対応してまいりますので、前回同様村民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

合同金婚式・敬老会について

敬老会では、昨年引き続き、新型コロナウイルス感染防止の観点から、賀寿を迎える方々に限定して招待させていただくこととし、式典を中心とした会としました。

合同金婚式には、11組のご夫婦が出席され、敬老会には来賓を含め70名の方々に出席いただきました。

敬老会のアトラクションとしては、「ウキヤガラボーイズ」による懐かしい歌謡曲演奏を楽しんでいただき、体でリズムを取る方がおられたりと、短時間ではありましたが、大変好評でした。

また、賀寿を迎えられた方々130名へ、村よりお祝金をお渡しし、長寿のお祝いを申し上げたところです。

対象となられた皆様には、これからも健康に留意して、いきいきと生活していただくことをお願いすると共に、村としても誰もがいきいきと、いつまでもお元気で暮らせる「日本一元気な長寿村」の実現を図ってまいります。



敬老会 ウキヤガラボーイズによる演奏

農作物の生育状況について

はじめに水稲の作柄ですが、主力のあきたこまち^{あきたこまち}は収量、品質ともに平年並みとなりました。早生^{わせ}のもち米はやや低収となりましたが、品質は良好となっております。晩生^{おそ}のもち米は低品質となりましたが、農協の作況調査では「101」の平年並みとなりました。

また、夏場の高温障害により、うるち米では白未熟粒^{みじゅくりゅう}及び胴割れ米が散見されました。

次に大豆ですが、本作大豆は好天に恵まれ、初期生育は順調に進みました。

小麦の後作大豆は、播種期からの高温少雨により生育量が少ない状況でしたが、主だった病虫害は発生しませんでした。収穫期に降雨が続きましたが、11月下旬にはほぼ収穫を終えております。

次に小麦ですが、9月下旬に播種作業は終了しております。やや湿害傾向ではありますが生育は順調に推移しております。

次にタマネギですが、育苗期の苗質は良く主な病害は発生しませんでした。移植期に入ってから降雨が続く、移植に苦慮したようですが、11月上旬に定植は終了しております。作付面積は57haとなりました。

国営土地改良事業について

はじめに八郎潟農業水利事業所開所式及び祝賀会について申し上げます。

既にご報告のとおり、7月1日から「東北農政局 八郎潟農業水利事業所」が東2-1の旧秋田県農業研修センター施設内に設置されておりますが、去る11月1日に同事業所の開所式並びに開所祝賀会がホテルサンルーラル大潟において開催されました。

開所式は、坂本修東北農政局長をはじめ、多数の関係者の出席のもと、執り行われました。

開所式終了後は、引き続き、八郎潟地区土地改良事業促進協議会主催により祝賀会が開催され、佐竹敬久秋田県知事をはじめ、秋田県選出国會議員、県議會議員など多くの関係者の方々のご出席とご祝辞を賜ることができました。

要望活動について

去る11月に、令和4年度国営土地改良事業「八郎潟地区」に係る予算確保と、農業農村整備事業の予算確保のための要望活動を行ってまいりました。

具体的には、11月9日は東北農政局に、11月29日には金田勝年事務所にご協力いただいて秋田県選出国會議員、農林水産省に対し要望活動を実施したところであります。

参加者は、11月9日の東北農政局には、八郎

潟地区土地改良事業促進協議会の会員のうち、村、議会、農業委員会、土地改良区、農業協同組合の代表者と事務局で、11月29日の国会議員等には、促進協議会の会長、副会長である私と大潟土地改良区の今野理事長と事務局の3名で実施してまいりました。

どちらの要望先においても、これまでの取組に対する評価と、予算確保についての前向きな言葉をいただいております。

村としましても、引き続き、事業推進のための様々な施策に取り組んでまいりますので、農家の皆様におかれましても、事業の推進にご理解とご協力をお願いいたします。

新米即売会について

去る10月3日、新米即売会を開催いたしました。今年も昨年同様、新型コロナウイルス感染症対策のため、集客イベントを止め、販売に特化した即売会という形で開催いたしました。

また、昨年、県道に渋滞を発生させた反省から、会場をホテルサンルーラル大潟北側駐車場に移し、コロナ対策と渋滞予防策を兼ねたドライブスルー方式を取り入れ開催したところです。

当日は好天に恵まれ大盛況となり、人出、売上げとも過去最高となり、販売量は前年の2.1倍、30kg入り玄米2,246袋となりました。

盛況の要因については、ドライブスルー方式を採用したことや、1袋7,000円という価格が集客の大きな要因だったのではないかと分析しております。

しかし、残念ながら今回も渋滞が発生し、近隣住区の皆様にご迷惑をおかけしてしまい大変申し訳なく思っております。

今回の反省点や課題を改善し、来年の開催に活かして行きたいと考えております。



新米即売会の様子

東京2020オリンピックの事前合宿の関連について

デンマークにおいて、在デンマーク日本大使館の宮川大使が11月5日にデンマークボート協会を訪問し、ソアンセン会長と面談した際、同会長から東京オリンピック・パラリンピックの成功に祝意と敬意が表されました。そして、大潟村での1ヵ月にわたる事前合宿について、村民が温かく

選手団を受け入れていただいたこと、帰国後も選手団は多くの場で感謝の気持ちを述べていたこと、デンマークボート協会として改めて大潟村はじめ、日本の関係者に御礼を申しあげていたということが、在デンマークの宮川大使から日本の外務省へ公電で報告がありました。

このことについて、外務省より日本ボート協会を通じ、村に情報提供があり、改めて大潟村として東京オリンピック事前合宿を通じ貢献できたことを大変うれしく思っているところであります。

脱炭素先行地域への応募について

村ではこれまで、バイオマス資源の多様な利活用や自然エネルギーの村内への導入及び普及等を目指し、公共施設や住宅への太陽光パネルの設置、村民主体のメガソーラー事業、こども園での地中熱ヒートポンプの導入、もみ殻バイオマスボイラー導入の検討など様々な取り組みを行ってきました。

令和元年度には、脱炭素の地域づくりについて検討し、もみ殻や稲わらなどのバイオマス資源の活用や太陽光発電の導入、住宅や自動車の省エネルギー化など様々な技術の組み合わせにより2050

年までに温室効果ガスの100%削減を目指すロードマップ「自然エネルギー100%の村づくりへの挑戦」を作成しました。そして、令和2年度には「バイオマス産業都市」の選定も受けております。

こうした中、国においても脱炭素を目指す動きを急加速させております。環境省では、地方と協働で2050年までに脱炭素を実現するため、全国で100か所、令和4年度は20か所を脱炭素先行地域として選定し、有利な交付金等で重点的に支援し、その地域を先行モデルとして波及を図っていく政策を打ち出しています。

11月4日には環境省の担当者と意見交換し、農業系のバイオマスを取り入れた村のロードマップは特徴もあり、太陽光パネル等の電力を加えて応募することは良いのではないかとのお話をいただきました。

この脱炭素先行地域の公募に関する具体的な内容はまだ示されていませんが、1月下旬を目途に公募が予定されており、村の取り組みを加速させるため、この応募に向け手続きを進めたいと考えております。

農業分野での先行事例として付加価値を高めることにも繋がる取り組みになりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

12月定例会で可決された主な議案

令和3年度大潟村一般会計補正予算案

補正前の額	3,850,123千円
補正額	79,289千円
補正後の額	3,929,412千円

《主な歳入》

・国庫支出金	
新型コロナウイルス感染症接種対策費負担金	3,871千円
子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金	18,550千円

《主な歳出》

・中央3番地内宅地造成工事	39,941千円
・子育て世帯等臨時特別支援事業	18,697千円
・新型コロナワクチン接種事業	6,685千円

大潟村村税条例の一部を改正する条例案

令和3年度税制改正に伴い、個人住民税の扶養控除、寄附金控除、セルフメディケーション税制などの見直しを行いました。

令和3年度大潟村国民健康保険事業特別会計補正予算案

国民健康保険税の過年度還付金として420千円を計上しました。

令和3年度大潟村介護保険事業特別会計補正予算案

一般介護予防支援事業費として165千円を計上しました。

令和3年度大潟村水道事業特別会計補正予算案

水源増補改良事業費として9,053千円、北1丁目インフラ整備事業費（上水道分）として2,475千円を計上しました。

令和3年度大潟村公共下水道事業特別会計補正予算案

北1丁目インフラ整備事業（下水道分）として6,126千円を計上しました。

大潟村地域経済牽引事業の促進に係る固定資産税の課税免除に関する条例案

地域経済牽引事業を行う事業者の固定資産税について減免制度を定めました。

12月臨時会で可決された議案

令和3年度大潟村一般会計補正予算案

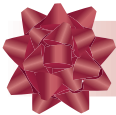
補正前の額	3,929,412千円
補正額	18,582千円
補正後の額	3,947,994千円

《歳入》

・国庫支出金	
子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金	18,550千円
子育て世帯等臨時特別支援事務費補助金	32千円

《歳出》

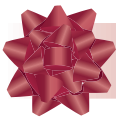
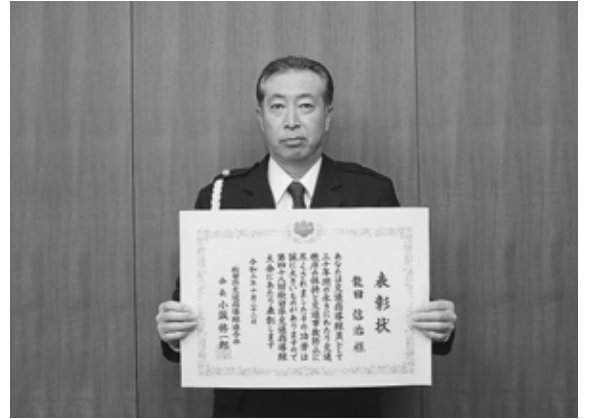
・子育て世帯等臨時特別支援事業	18,582千円
-----------------	----------



龍田信治さんが満30年以上勤続優良隊員表彰を受賞

第48回秋田県交通指導隊大会表彰において大潟村交通指導隊長の龍田信治氏（西2-4）が満30年以上勤続優良隊員表彰を受賞しました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染防止の観点から、知事による伝達式は中止となり、12月1日（水）に村長による伝達となりました。同氏は、平成3年4月1日に大潟村交通指導隊に入隊して以来、街頭での交通安全指導や、各種イベントの交通整理に率先して参加するなど、地域住民の交通安全に尽力されています。

この度は、誠におめでとうございます。



秋田県社会教育委員連絡協議会表彰を受賞

11月25日（木）に秋田県社会教育委員連絡協議会結成50周年記念大会が開催され、一色田純一さん（西2-3）が令和3年度秋田県社会教育委員連絡協議会表彰を受賞されました。

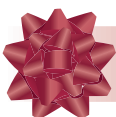
また、新型コロナウイルス感染症の影響で授賞式が中止となりましたが、昨年度表彰として、岸本利佳子さん（西1-2）が令和2年度秋田県社会教育委員連絡協議会表彰を受賞されております。

両氏は、大潟村社会教育委員として秋田県の社会教育の推進及び連絡協議会の発展に顕著な功績があったと認められての受賞となります。今後とも社会教育の振興にご尽力いただくようお願いいたします。

この度の受賞、誠におめでとうございます。



一色田純一さん(左)と岸本利佳子さん(右)



人形劇同好会「八郎」が元気なふるさと秋田づくり地域活動表彰を受賞

12月9日（木）、秋田地域振興局長室において、令和3年度元気なふるさと秋田づくり地域活動表彰式が行われました。

表彰の対象は、地域のために自主的・主体的な活動を継続して行っている個人・団体で、今年度の対象4団体の1つに大潟村の人形劇同好会「八郎」が選ばれました。

表彰式に出席した坂本みほ子さん（東3-3）は、「子どもたちの喜ぶ顔が見たくて始め、いつの間にか何十年も経った。会の活動はとても楽しい。色々な劇を上演するが、特に八郎太郎の伝説を伝えていきたい。」と、これまでの活動を振り返りつつ、今後に目を向けていました。

会場には、県道の清掃・美化のボランティア活動を行っている（株）菅与組（潟上市）、地域の

草刈、木々の剪定から町内見回り、高齢者のお世話など広く活動する高橋孝勇・富和子ご夫妻（潟上市）が出席し、秋田地域振興局長と懇談・記念撮影を行いました。

この度の受賞、誠におめでとうございます。



令和3年度表彰対象者（一番右が坂本さん）

男鹿半島・大潟ジオパークの再認定審査が行われました!

日本ジオパークとは?

日本ジオパーク委員会が認定する、地球の歴史を学び楽しめる特徴が備わっている場所のことを言います。ジオパークでは、大地の保全を活動の基本としながら、大地のつくりやそこに根付く生態系、それらとつながる地域の暮らしや文化を広く紹介します。現在、ジオパークという言葉は広辞苑にも登録されており、日本ジオパークとして国内に男鹿半島・大潟ジオパークを含む44地域が認定され、活動しています。

どんな活動をしているの?

ジオパークは、その場所を訪れる人に地域のジオ（大地）・エコ（自然環境）・ヒト（文化産業・暮らし）のつながりを知ってもらうものです。大潟エリアは、村民の方と干拓博物館が共同で、以下の活動に取り組んでいます。

- 貴重な地域の自然・資源の保全活動
- 地域が消耗しない観光ツールの開発や支援
- 地形の成り立ちや地域文化を伝えていく教育・研究
- 地域特有の自然災害に対する防災・減災の啓発
- SDG s への取り組み



男鹿半島・大潟ジオパークの特徴

男鹿半島・大潟ジオパークは日本ジオパークとして、これまでに以下の点が大きく評価されています。

- 男鹿半島で過去7,000万年前～現在までの地層が観察できる
- 近代の陸地造成技術である『干拓』の歴史が学習できる
- 半島と干拓地が隣接する独特の生態系や文化を見ることができる
- 大潟村の大地の恵みの農産物と男鹿半島の豊かな海の海産物がある



日本ジオパークの認定審査

日本ジオパーク認定地域は4年に1回、その活動が日本ジオパークとしてふさわしいものか審査を受けます。審査員が現地を訪れ様々な審査をし、次の3つのうちいずれかが結果として通達されます。

- 再認定 ⇒ 通称：グリーンカード（ジオパーク地域として問題なし。4年後に再び現状審査）
- 条件付き再認定 ⇒ 通称：イエローカード（2年後にもう一度審査）
- 認定の取り消し ⇒ 通称：レッドカード（ジオパーク認定地域ではなくなる）

今回のジオパークの再認定審査

11/19～21に、日本ジオパーク委員会審査員による現況報告調査・ジオパーク内巡検、聞き取り調査などの審査が行われ、村民の方も活躍しました。



●貝殻の大地を説明する森本好昭さんと前田久夫さん



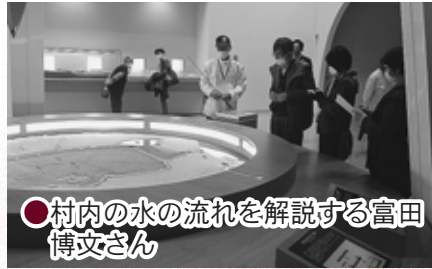
●村の耕地生態系を説明する堤朗さん



●重粘土土壌の確認



●八郎潟の成り立ちと干拓の歴史を案内する石原敏子さん



●村内の水の流れを解説する富田博文さん



●入植当初の暮らしを語る宮田洋子さん



●潟の店で農産物の紹介



●豊食に潟工房さん協力でのジオパーク弁当



●現況を報告する高橋村長

ジオパークの審査結果は、令和4年1月下旬に発表されます。

餃子計画 グルテンフリー餃子 欧州輸出 認証

11月29日(月)、(株)餃子計画が製造しているグルテンフリー餃子が、新たなブランドでヨーロッパへ向けて出荷されました。

今回出荷されるグルテンフリー餃子は、以前より取得していた世界的な食品安全基準FSSC22000に加え、大豆ミートの使用によりVEGAN（動物性原材料不使用）の認証を取得したもので、さらに卵やエビ等の特定原材料7品目（アレルギー）不使用と、世界中の多くの人々が気軽に食べられるのが特徴です。この度、VEGANの認証取得を契機に、韓国の世界的食品企業であるCJのブランドの一つ『bibigo』で欧米に輸出することになり、この日第1便が出発しました。

午前9時40分頃、秋田港より同社工場にコンテナ

が到着し、コンテナいっぱい冷凍餃子が積み込まれ、11時頃にヨーロッパへ向けて出発しました。同社では今後、さらに販路拡大を計画しているとのこと。



秋田港から冷凍コンテナが到着



冷凍室での作業の様子



コンテナいっぱい積み込まれた冷凍餃子

サキホコレ給食が提供されました

11月25日(木)、小中学校の給食で、秋田米新品種「サキホコレ」が提供されました。

この事業は、秋田米新品種「サキホコレ」の認知度向上と児童・生徒の愛着醸成を目的として県秋田米ブランド推進室が企画したもので、子どもたちは初めて見るお米を注意深く観察し、じっくり味わっていました。

<小学生の感想>

もちもちしている、甘い、粘り気がある、おいしくてうれしい、みずみずしい、家でも育てて食べたい、つやつやしている、輝いている、など

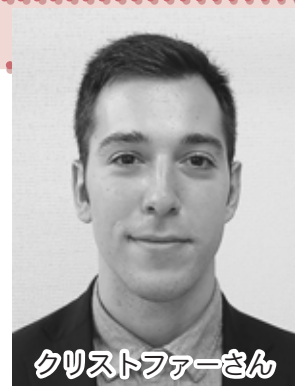


初めて食べる味に興味津々

ALTのクリストファーさんが着任しました

12月13日(月)、大潟村に新しいALTのクリストファーさん(Christopher Di Pietrantonio)が着任しました。クリストファーさんはカナダ・ジョージタウン出身の26歳で、大潟中学校に勤務しながら英語の指導に従事することとなります。

よろしくお願ひいたします。



クリストファーさん

第52回大潟村村民剣道大会結果

12月18日(土) 村民体育館 参加者50名

【結果】

◎小学生低学年の部

優勝：森本 慶けい
準優勝：中村 龍輝りゅうき
3位：小日山泰雅たいが、谷口 智紀ともりのり

◎小学生高学年の部

優勝：高階 彩月さいき
準優勝：土屋 丈じょう

◎中学生の部

優勝：佐藤 彰しょう
準優勝：堀松 瑞輝みずき

◎一般の部

優勝：三浦 拓美
準優勝：佐々木大輔
3位：伊藤 一孝



村民卓球大会

12月19日(日) 村民体育館

【結果】

◎中学男子

優勝：後藤 晶
準優勝：佐藤明日真あすけ
3位：白戸 悠禾はるか
3位：末田 将崇

◎中学女子

優勝：田中 真帆いちか
準優勝：成田 華

◎一般男子

優勝：佐藤 伸司
準優勝：後藤 克司
3位：曾我 昌弘

◎一般女子

優勝：末田 千春
準優勝：白戸 直美
3位：田中 友美
3位：佐野麻寿美

◎ラージボールの部

優勝：福田 政美、八木沢節子
準優勝：吉原 栄子、埴生 澄子
3位：中島トメ子、鎌田 栄子
3位：佐々木 勝、郷津 公子



総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111 / FAX 45-2162

令和4年度会計年度任用職員の募集について

令和4年度、役場等で働く「会計年度任用職員」を募集します。

希望者は、写真を貼った「履歴書」を大潟村役場 総務企画課まで提出してください。

なお、下記の募集職種から、希望職種を第二希望までご記入ください（なお、必ずしも希望職種での採用になるものではありません）。

◆雇用期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

◆募集職種

職 種	勤務時間帯(内7時間)
事務補助 (役場、教育委員会、こども園、小・中学校、体育館、干拓博物館等施設)	8:15～17:15
保育教諭 (保育士・幼稚園教諭免許を持っている方)	7:30～18:30
保育教諭補助・こども園支援員	7:30～18:30
校務員、用務員	8:15～16:15
上下水技師	8:30～17:15
児童クラブ支援員	8:00～18:00
学習生活支援員(小・中学校)	8:15～16:00

※会計年度任用職員は、一般職の地方公務員として地方公務員法が適用され、条件附採用や人事評価、懲戒処分、分限処分、その他地方公務員法に定める服務規程（信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務に専念する義務、政治的行為の制限、争議行為等の禁止）が適用となります

※各施設により、勤務開始時間、終了時間、休憩時間、週休日が異なります。

こども園は土曜勤務、干拓博物館は土日勤務があります。

※学校事務、校務員、学習生活支援員は、土日祝日の他、教育委員会が指定する日を休日とし、他の会計年度任用職員より勤務日数が少なくなりますが、希望によりその期間中、別勤務場所で勤務することもできます。

◆報 酬 時給830円～ ※保育士・幼稚園教諭免許がある場合は時給の上乗せあり。

※学歴・職務経験歴考慮あり。

◆期末手当 6月、12月（ただし、新たに雇用された方の6月期末手当は、支給割合が異なります。）

◆通勤手当 有り

◆昇 給 有り

◆勤務時間 上記勤務時間帯のうち7時間

◆募集期限 令和4年1月28日(金)まで

◆提出先 〒010-0494 南秋田郡大潟村字中央1番地1

大潟村役場 総務企画課 (☎0185-45-2111)

マイナンバーカードの申請方法について

マイナンバーカードは本人確認のための身分証明書として利用できるほか、各種公共サービス、e-Tax等の電子申請などに利用できます。

●交付申請書をお持ちの方

・パソコン、スマートフォン、郵便で申請することができます。

●交付申請書をお持ちでない方

・福祉保健課でQRコード付きの申請書を発行できますので、顔写真付きの身分証明書類（運転免許証など）をご持参のうえ来庁ください。

また、マイナンバーカード総合サイトから手書き用の交付申請書と封筒をダウンロードして郵送したり（※マイナンバーの記入と顔写真の貼り付けが必要です）、まちなかの証明写真機から申請する方法もあります。

詳しくは、マイナンバーカード総合サイト(kojinbango-card.go.jp)をご覧ください。

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

福祉保健課 ☎45-2114



マイナンバー

総務企画課からのお知らせ

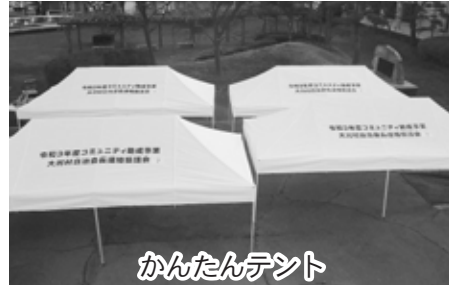
総務企画課 ☎ 45-2111 / FAX 45-2162

宝

くじの助成金で、ハンマーナイフモア等を整備しました

自治会長連絡協議会では、宝くじのコミュニティ助成金を利用して、ハンマーナイフモアを2台、かんたんテントを4張購入し、西5丁目倉庫等に設置しました。積極的にコミュニティ活動にご活用ください。

※宝くじ助成金は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源とし、(財)自治総合センターが実施しているコミュニティ助成事業です。



かんたんテント



ハンマーナイフモア



国

国際ふるさと料理交流会中止のお知らせ

例年2月に行なわれている、大潟村国際交流協会主催の、国際ふるさと料理交流会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しますので、お知らせいたします。

【問合せ】総務企画課 (大潟村国際交流協会事務局) ☎45-2111

ポルダール結婚支援センターからのお知らせ

ポルダール結婚支援センター ☎ 45-2119 / FAX 45-2162

大

大潟村ポルダール結婚支援センターからのお知らせ

少人数、時間短縮、参加者のコロナワクチン接種済またはPCR検査陰性証明書持参と十分な感染対策を実施し婚活イベントを実施します。ステキな出逢いを見つけにきませんか。

宿泊希望女性の方は「ホテルサンルーラル大潟」宿泊無料(素泊まり)、男性半額をセンターで補助します。

《婚活イベント》

1. 「プチランチ婚活inおおがた」

～楽しいひとときを少人数で味わおう～

【日時】1月29日(土)12時～(受付11時30分～50分)

【会場】ホテルサンルーラル大潟 1階縁ジョイ

【会費】男性2,000円 女性1,000円

【定員】男女各8名

【参加資格】・男性：25歳以上の独身の方
(大潟村在住又は勤務者優先)
・女性：25歳以上の独身の方
(多数の場合は抽選)

【申込期限】1月21日(金)

2. 「酒蔵ツアーinおおがた」

～共通な話題と好きなお酒で出会いを楽しもう～

【日時】2月19日(土)14時30分出発(受付14時～)

【会場】ホテルサンルーラル大潟・五城目町福祿寿
※ツアー終了後サンルーラルにて食事あり

【会費】男性3,000円 女性2,000円

【定員】男女各8名

【参加資格】・男性：30歳以上の独身の方
(大潟村在住又は勤務者優先)
・女性：30歳以上の独身の方
(多数の場合は抽選)

【申込期限】2月10日(木)

【申込】大潟村のホームページから応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入し、当センターへ提出してください。(持参・郵送・電話・メール・FAXでの申込も可能です) 応募用紙は当センター(農業委員会隣)、総務企画課及び公民館にあります。

【問い合わせ】ポルダール結婚支援センター 担当：佐々木

☎45-2119 (平日9:00～16:00) FAX45-2162 Email:konkatsu@ogata.or.jp

・今後のコロナウィルス感染状況によっては中止になる場合もあります。

・当日検温を実施します。発熱(37.5℃以上)が確認された場合は、参加できません。

・コロナワクチン2回接種済またはPCR検査陰性の証明書及び運転免許証または写真付きの身分証明書を持参ください。

ポルダー結婚支援センターからのお知らせ ポルダー結婚支援センター ☎ 45-2119 / FAX 45-2162

〈ちょっとだけおせっかいしてみませんか〉

ポルダー結婚支援センター協議会委員を募集します

村では、人口減少対策の一環として、若者や独身者、異業種間の交流等出会いの場を創出する結婚支援センター事業を円滑に運営、実施するため、大潟村ポルダー結婚支援センター協議会を設置しています。本協議会委員として、婚活イベントの企画や実施に携わり、村の結婚支援事業に積極的に取り組んでいただく方を公募します。

【募集人数】

6名程度

※応募者多数の場合は調整させていただきます。

【応募受付期間】

令和4年1月11日(火)～令和4年2月25日(金)

【応募資格】

次の全ての項目に該当する方

①村内に居住する方

②任期期間、委員を務めることができる方

③協議会、各イベントの運営部会及びイベント当日に出席できる方

④協議会の業務において、個人情報を含む知り得た事項に関して秘密を守ることができる方

【任期】

1年

【応募方法】

住所、氏名、電話番号と、ポルダー結婚支援センター協議会委員に応募する旨をポルダー結婚支援センターまでお知らせください。

【申込・問合せ】

ポルダー結婚支援センター

☎45-2119 FAX45-2162

E-mail konkatsu@ogata.or.jp

出会い・交際・結婚をサポートする あきた結婚支援センター ～大潟村が登録料を助成します～

あきた結婚支援センターは、県や県内全市町村が共同で設立した、結婚を希望される方を応援する団体です。

結婚を誠実に希望する独身男女に出会いの場を提供しております。

●会員制のマッチングシステム

システムが相性のいい人を紹介し、1対1の出会いをサポートします。

●入会できる方

①インターネット環境があり、スマートフォンまたはパソコンをお持ちの方

②県内にお住まいの方かお勤めの方、または県外にお住まいでも将来秋田県に移住などを予定している方

③結婚を誠実に希望し、自ら努力される20歳以上の独身の方

④仮登録時に「利用規約」に同意された方

●イベントでの出会いをサポート

あきた結婚支援センターのホームページやメルマガ、ライン、フェイスブック等でイベント情報を随時更新しています。大潟村で開催される婚活イベントもあきた結婚支援センターのホームページに掲載されます。

●入会登録は村が負担

大潟村では、村民の方が同センター（あきた結婚支援センター）へ入会された場合の登録料（1万円・2年間有効）を負担し、皆さんの「出会い」や「結婚」を支援します。ぜひご利用ください。県内の婚活イベントの情報も知ることが出来ます。

【問合せ】ポルダー結婚支援センター ☎45-2119

vol.1

大潟村ふるさと会より



あけましておめでとうございます。

今月から、大潟村ふるさと会の活動や会員の近況などを不定期で掲載します。初回は、ふるさと会副会長で、大潟中学校を1990年に卒業した村出身者の津島が担当いたします。

私は、埼玉県最南端にある埼玉県新座市に住み、都内にある化学素材を製造する会社で研究開発のお仕事をしています。コロナ渦ではリモートワークが導入され、国内外の顧客はもちろん、社内でのちょっとした打ち合わせもリモート化されました。中学生と小学生の息子も、学校からChrome bookが配布され、緊急事態宣言中はリモート授業を器用にこなしていました。仕事の仕方がずいぶん変わりましたが、便利な反面、意外と準備が大変だったり、うまく伝わらずに結局対面や電話で話したりと、苦戦することも多いです。

大潟村での生活の変化を私が肌で感じることはできませんが、様々な変化があったと思います。急速に進む周りの変化に順応し、発展していける村であって欲しいと願っています。

私自身は、毎年のように盆と正月には大潟村に帰省していましたが、ここ2年間は自粛していました。



年2回は走っていたフルマラソンの大会も、コロナで全く開催されなくなりました…

村の様子は伝え聞いていますが、大潟村の空気実際に触れ、人とふれあうことはリモートではできません。今年の正月に帰省できるのを楽しみにしています。

大潟村ふるさと会では、私のような大潟村の出身者や、ゆかりのある方々が互いに近況を報告し合ったり、村の方々から状況を提供頂き、交流を図っているほか、村を離れている立場から、大潟村の取り組みにご意見や提案をさせて頂くなど、大潟村の発展にも貢献したいと思っています。

この文章が広報に掲載されるのは、1月号とうかがっています。帰省中にこれを読んで頂いた方は是非入会をご検討ください。

大潟村ふるさと会 津島康宏

ふるさと会では随時会員を募集しています。
首都圏にお住まいの皆さまの入会をお待ちしております
詳しくは、「大潟村ふるさと会」で検索！
または、大潟村役場総務企画課 (g-kikaku@ogata.or.jp) までお問合せください。

税務会計課からのお知らせ

税務会計課 ☎45-2113/FAX 45-2162

令和3年分所得税・村県民税・消費税の申告相談について

令和3年分の所得税・村県民税・消費税の申告相談を、2月16日(水)から3月15日(火)まで行います。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス対策及び申告相談をスムーズに行うことを目的に、役場で受付日時を決めさせていただくこととなりました。過去2年間で役場に申告相談にいらした方がいる世帯に対して、日時を指定したハガキを2月上旬を目処に送付する予定としております。世帯ごとに日時を決めさせていただきますので、指定された日時に来庁されますよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。

指定日時に来られない方またはハガキが送られていない世帯の方で、役場での申告を希望される方については、予約対応いたしますので税務会計課までご連絡ください。

詳しい内容については申告相談の詳細とあわせて広報2月号に掲載するほか、必要に応じて全戸配布等でもお知らせします。

また、新型コロナウイルス感染拡大を未然に防ぐため、e-TAXやスマートフォンによる確定申告にご協力ください。

【問合せ】税務会計課 ☎45-2113

固 定資産税 地域経済牽引事業に係る課税免除について

地域未来投資促進法の規定により国の同意を得た「秋田県食品製造業基本計画」に基づき、地域の特性を生かして高い付加価値を創出し、地域の事業者に対する経済的波及効果を及ぼす事業（地域経済牽引事業）を行う事業者は、当該事業の用に供する施設の固定資産税の減免（課税免除）が受けられます。

【適用要件】

1. 対象事業者

秋田県から「地域経済牽引事業計画」の承認を受けた事業者

※国による先進性等の確認を受けていること。

2. 取得価額

地域経済牽引事業の用に供する土地・家屋・構築物の合計取得価額が1億円（農林業関連事業は5千万円）以上

3. 該当期間

基本計画同意日（令和3年9月24日）から起算して5年以内の取得であること

【対象資産】

1. 家屋 事業の用に供するもの
2. 償却資産 対象事業の用に供する構築物
3. 土地 同意日以降に取得し、取得後1年以内に上記家屋の建設に着手した敷地で、直接事業の用に供する部分

【課税免除期間】

新たに固定資産税を課することとなった年度以降3年間

【課税免除申請手続き】

毎年1月31日までに申請が必要です。

詳細は、ホームページをご覧ください。お問合せください。

【問合せ】税務会計課 ☎45-2113

1 月は償却資産の申告月間です

1月6日(木)から、償却資産申告書の受付を開始します。

事業を行っている個人や法人で償却資産を所有している方は、必ず申告してください。（地方税法により、申告が義務付けられています。）

【申告期間】令和4年1月6日(木)～1月31日(月)

【申告の対象】令和4年1月1日現在で所有している償却資産

(例) ベルトコンベア、畦塗り機、催芽機、パソコンなど

※自動車税・軽自動車税の課税対象は含まれません。

【申告先】税務会計課

【申告用紙】税務会計課の窓口にあります。

(大潟村公式HPからもダウンロードできます。)

※令和3年度に償却資産をお持ちの方には、12月下旬に申告書をお送りしています。

※償却資産の申告は、確定申告とは別のものです。必ず申告してください。

※確定申告の際に作成する減価償却費計算書の写しなどで申告していただいても結構です。（必ず住所・氏名等を明記し押印してください。）

【問合せ】税務会計課 ☎45-2113

東 4・5丁目、南1丁目ハウス団地の行政財産使用許可について

村では、東4・5丁目、南1丁目ハウス団地に隣接する村有地の使用を条件つきで許可しておりますが、使用許可の期限が令和4年3月31日までとなっております。引き続き使用される場合はあらかじめ使用許可申請が必要となりますので税務会計課窓口におこしのうえ、手続きくださるようお願いいたします。

【申請期間】2月1日(火)～2月28日(月)

【その他】印鑑（認印で可）を持参ください。

【申請・問合せ】税務会計課 ☎ 45-2113

東

4丁目南側格納庫用地の側溝の高圧洗浄を実施します

格納庫への進入路下の側溝の高圧洗浄をつぎのとおり実施します。なお、作業上、必要に応じて側溝の蓋を外させていただく場合があります。作業期間中はご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

【委託名】 東4丁目道路側溝高圧洗浄業務委託

【施工業者】 有限会社エピック開発
男鹿市船越字杉山1-37
☎0185-35-4661

【工期】 令和4年3月15日まで

【施工箇所】 東4丁目南側の格納庫用地における取付道路下の側溝（右図参照）

【問合せ】 生活環境課 ☎45-2115



大潟村診療所

vol.22

岩村先生の健やかコラム

肺がんを見つける



肺がんは常にかん死亡の上位を占めています。肺がんの治療は急速に進歩していますが、それでも亡くなる方は減りません。

では肺がんはどうやって見つけるか？肺がんでは症状がでたらそれこそ手遅れです。だから症状がない人に検査をして見つけなければならない。「胸部レントゲン写真だよ」と皆さんは思うでしょう。でもレントゲンでは治療可能な段階の肺がんはまず見つけられません。もちろん症状がでる前に肺がんを見つことが可能ですが、それでも進行していて手術ができないことが多いのです。実は、毎年レントゲンで健診を受けても肺がんの早期発見ができないことはずいぶん前からはっきりしています。ではどうすればいいのでしょうか？答えは「CT」です。

CTでは直径5mm前後の早期の肺がんを診断することが可能です。こういう早期の肺がんは手術でしっかり切除できます。治ります。そんな肺がんは症状はまったくないし、レントゲンにも写りません。だから今見つかっている早期の肺がんは他の目的で撮ったCTで偶然に発見されたものが多いように思います。

では肺がん検診をCTでやったらどうか？実

際以前住んでいた長野県では一部の地区で肺がん検診をCT検診車でやっています。その結果、当時勤めていた病院では手遅れで見つかる肺がんの人がかなり減った印象がありました。CTによる肺がん検診は正直言って有効だと思います。しかし、大規模な調査の結果ではなぜか「CTで肺がん検診をやっても肺がんが死ぬ人が減る確証がない」のだそうです？？？そんなことを言われても診断能力の違いはものすごく大きいし、CTなしで肺がんの診断をすることはあり得ない。現在日本国内でCTによる肺がん検診の大規模調査が進行中なので、遠からずCT検診が標準になるでしょう。

さて、現状ではどうすればよいのでしょうか。だいたいどこの人間ドックでもオプション検査で肺CTがあると思うので、2～3年に1回人間ドックで肺のCTを撮るとするのがお勧めです。CTは単純X線写真に比べて被ばく量が多いので、あんまり頻繁に撮るのは避けてください。

それより何より、タバコをやめないと意味ないよ！！

生活環境課からのお知らせ

生活環境課 ☎45-2115/FAX 45-2162

特 定公共賃貸住宅 (独身用) 入居者募集

【募集期間】 1月7日(金)~21日(金)

【入居室タイプ及び戸数】 1LDK 1戸 駐車1台

【入居資格】

- 1) 村内に居住又は勤務している方
- 2) 単身の入居
- 3) 1ヵ月あたりの所得が15万8千円以上48万7千円以下の方

【家賃】 22,000円/月

【入居開始日】 2月1日 (応相談)

【その他】

- ・ 申込者多数の場合は、住宅困窮度の高い方を優先しますが、同程度の場合は抽選となります。

- ・ 正社員等で、今後、所得の上昇が見込まれる方は、15万8千円以下であっても入居することができます。

【問合せ】 生活環境課 ☎45-2115



福祉保健課からのお知らせ

保健センター ☎45-2613/FAX 27-8420



保健センター 今月の行事

◎健康相談

次のほか、保健センター来所者の相談も随時受け付けています。

【日時】

- 1月12日(水) 13:00~
栄養相談もできます
- 1月18日(火) 9:30~11:00
- 2月2日(水) 13:00~
栄養相談もできます

【会場】 保健センター

栄養相談

離乳食やお子さんの好き嫌い、減塩、普段の食事のこと…栄養士が相談に応じます。お気軽にお越しください。

◎保健センター開放日「湯っ子広場」

子育て講話「マザーズコーチングスクール 導入編」～親子間の信頼関係を築くコミュニケーションのコツ!～

【対象】 未就学児の保護者

【日時】 1月25日(火) 10:00~

【講師】 マザーズコーチングスクールwealive 代表 小野さおり氏

【託児】 託児希望の方は、バスタオル・おやつ・飲み物・オムツ・着替えをお持ちください。

【会場】 保健センター

※要申込：保健センター ☎45-2613

託児の有無もお知らせください

◎専門医による「心の健康相談日」

1月14日(金)、28日(金) 13:30~15:00

会場：秋田中央保健所

1月18日(火) 13:30~15:00

会場：男鹿市保健福祉センター

※前日12時までに予約をお願いします。

【申込・問合せ】

秋田中央保健所 調整・障害者班

☎018-855-5171

◎乳児健診

【日時】 1月13日(木) 13:00~

【対象】 4ヵ月 (R3.8.10~9.13生)

7ヵ月 (R3.5.10~6.13生)

10ヵ月 (R3.2.10~3.13生)

13ヵ月 (R2.12月生)

◎『ちょこっと』での血圧測定

【日時】 1月12日(水)、26日(水)

10:00~11:30

【会場】 ちょこっと

◎小児科医による健康相談

お子さんのことで悩んでいること、気になることがありましたらご相談ください。

【日時】 1月13日(木) 14:00頃~

【相談医】 湖東厚生病院小児科医師

【会場・申込】 保健センター

【申込・問合せ】 保健センター

☎45-2613/FAX 27-8420

新型コロナウイルス追加(3回目)接種について

国内において12月1日から、新型コロナウイルスの追加接種(3回目接種)が始まっています。追加接種を受けることができる方は、2回目の接種を終了した日から原則8ヵ月以上経過した、18歳以上の方で、対象となる方全員に順次「接種券付き予診票」と「予防接種済証」を送付します。

～大潟村新型コロナウイルス集団接種について～

村の集団接種については、2月上旬から開始予定です。

初回(1回目・2回目)接種を村の集団接種で受けた方に、「日時指定通知」を送付しますので、日時をご確認のうえ、接種を受けてください。(キャンセルや日時変更は、必ず保健センターへご連絡ください。)

《下記の方は、お早めに保健センターへご連絡ください》

- 村の集団接種の対象者で、追加接種を希望しない方
- 初回接種を村外の接種会場で受けた方で、追加接種は村の集団接種を希望する方
- 1回目・2回目の接種がまだの方で、村の集団接種を希望する方(接種券の再発行もできます)
- 転入してきた方で、転入前に初回接種を終えている方(接種記録の把握ができない場合があるため、接種記録の確認をさせていただき、接種券付き予診票等を発行いたします。)
- 2回目接種完了後、8ヵ月を経過したが接種券付き予診票が届いてない方

大潟村がん患者用医療用補正具(ウィッグ・乳房補正具)助成事業

大潟村では、がん治療に伴う医療用補正具(ウィッグ又は乳房補正具)を使用する方に対して、購入費用の一部を助成いたします。

※令和2年度より、秋田県と村の助成事業の受付窓口が村へ一本化され、村への申請のみで今までと同額の助成を受けられます。

【対象者】 次の全てに該当する方

- (1) 大潟村内に住所を有すること。
- (2) がんと診断され、がん治療を受けた又は現に受けていること。
- (3) がん治療に伴い脱毛又は乳房を切除し、補正具を購入していること。
- (4) 他市町村から助成を受けていないこと。

【助成対象となる補正具と上限助成額】

補正具	要件	上限金額等
ウィッグ	・申請日の属する年度及びその前年度に購入したもの ・全頭用であるもの	・4万5千円 (1年度に1回)
乳房補正具	・申請日の属する年度及びその前年度に購入したもの ・補正パッド又は人工乳房(固定する下着も含む)	・3万円 (左右どちらか1年度に1回)

【申請方法】

(1) 次の書類を保健センターに提出してください。各種様式は保健センターにある他、村ホームページからもダウンロードできます。

- 「大潟村がん患者医療用補正具助成事業交付申請書兼請求書」
- 化学療法又は手術に関する説明書や診断書、治療方針計画書など
※がん治療を受けた又は現に受けていること及びがん治療に伴い脱毛又は乳房を切除したことを証明する書類に限る。

※上記の書類が無い場合は、村様式である「がん治療受診証明書」を提出。その場合の記載にかかる費用は申請者の自己負担。

- 領収書の写し
※購入した日、品名、金額、ウィッグは「全頭用」、乳房補正具は「補正パッド」又は「人工乳房」の記載があること。

(2) 補正具購入日の属する年度の翌年度末日(3月31日)まで申請してください。

【申請・問合せ】保健センター ☎45-2613

福祉保健課からのお知らせ

保健センター ☎45-2613/FAX 27-8420

4 00ml献血へのご協力をお願いします

一人ひとりの献血が、輸血を必要としている患者さんの尊い生命を支えています。

次の日程で献血を実施しますので、皆様のご協力をお待ちしております。

※今回は都合により、午前・午後どちらも役場で実施します。

【日時・場所】 1月12日(水)

献血場所	受付期間
役場	9:45～11:00
役場	14:15～16:00

※400ml献血のみの実施となります。

【献血の基準】

年齢：男性17歳～69歳 女性18歳～69歳

(ただし、65歳以上の方は、60～64歳までの間に献血経験がある方に限る)

体重：50kg以上

<注意>

ブタ、イノシシ、シカの肉や内臓(レバーなど)を、生または生焼けで6ヵ月以内に食べた場合は、E型肝炎ウイルスに感染してしまうおそれがあるので、献血はご遠慮ください。

<薬の種類と献血受付可否について>

右の薬について、献血当日に服用されている場合でも原則として献血にご協力いただけます。

(最終的な判断は検診医が判断いたしますので、ご理解ください。)

- ①健康増進のためのサプリメント(ビタミン剤、ミネラル剤など)
- ②胃腸薬(感染性下痢症状がある場合を除く)
- ③降圧薬(血圧がほぼ正常域にコントロールされている場合)
- ④漢方薬(肝疾患、感冒、喘息等のために使用されている場合を除く)
- ⑤高脂血症治療薬(一部治療薬除く)
- ⑥アレルギー治療薬(一部治療薬除く)
- ⑦抗ヒスタミン薬
- ⑧少量の女性ホルモン・避妊薬
- ⑨点鼻薬、点眼薬、塗り薬、貼り薬
- ⑩抗潰瘍薬
- ⑪緩下剤
- ⑫痛風高尿酸値治療薬

【問合せ】

保健センター ☎45-2162

秋田県赤十字血液センター

献血推進課 ☎018-865-6713



か らだにやさしい!料理教室

血糖値やカロリー、生活習慣病などが気になる方に、いつもの食材を使って簡単においしくできる健康料理をご紹介します。

【日時・内容】 調理実習と栄養ミニ講話

① 1月31日(月) たんぱく質をしっかりとって筋力アップ

② 3月10日(木) 男性の栄養教室
～ポリウムのある中華料理もヘルシーに～

※対象：男性または、夫婦での参加

【場所】 村民センター

【持ち物】 筆記用具、エプロン、三角巾、マスク

【対象】 村民

【講師】 管理栄養士 谷口典子さん

【申込】 1月24日(月) まで保健センターへ
☎45-2613

【定員】 各回12名

*今年度は、感染対策のため定員12名までとさせていただきます。お早めにお申込みください。

*風邪症状・強いだるさ・発熱のある場合はご遠慮ください。

*新型コロナワクチン集団接種の関係で、中止となることがあります。ご了承ください。

*②は人数に余裕があれば女性も参加可能です。(先着順)

大潟村健康づくり推進委員会から

今年の健診結果はいかがでしたか？

血圧や血糖、脂質などの健診結果は今の体の状態を数値化してくれています。「今年も異常なしだったから大丈夫」、「受けたけど、結果はよく見ていない」という人は、まずは結果をよく確認してみましょう。



健診結果の見方チェックポイント

- 去年より検査結果が悪化した
- 異常値に近い検査項目があった
- 改善すべき生活習慣がある

生活習慣病はいきなり重症化するのではなく、徐々に進行していきます。比較して見ることで、今の生活習慣の善し悪しの傾向と、改善するポイントが見えてきます。結果をしっかりと活用しましょう！

生活習慣改善のため、保健センターの事業も活用しましょう！

健康相談	保健師が随時相談を受け付けています。	
栄養相談	月1回、栄養士が栄養相談に応じます。	
運動教室	有酸素運動などで楽しく体を動かし、メタボ解消！ストレス発散！ また、ストレッチなどで農作業の体のこわばりをほぐし、動きやすい体づくりを行います。	
栄養教室	高血糖、高血圧対策など各テーマに合わせた調理実習とミニ講話を行います。 詳しくは21ページへ	
健康ポイント	まずは去年と今年の健診結果を保健センターに持参しましょう。結果に応じて成果ポイントがもらえたり、健康目標を設定し取り組むことで、健康ポイントが溜まります。ポイントが溜まると、最大で3000円分の商品券をもらえるお得な制度です！	

- ★保健センターに体組成計を常時設置しているので、健康管理のためお気軽に測定してみてください。（体脂肪、筋肉量、基礎代謝量、脚点など測定できます）
- ★保健センター内にある機能訓練室には、ウォーキングマシンや健康器具があります。冬場の運動不足にご利用してみてください。



今月の介護予防

◎転倒予防教室「元気！はつらつ教室」

転倒などによる寝たきりを予防し、自分らしい生活を送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【開催日】 1月12日・19日・26日
2月2日(全て水曜)

【時間】 13:30～15:00

【会場】 ふれあい健康館

【対象】 おおむね65歳以上

※申込みは不要です。



◎認知症予防教室「脳いきいき教室」

いきいきとした自分らしい生活を送るため、体を動かしながら、脳をきたえます。

75歳以上の方が運転免許更新時に行う認知機能検査を体験出来ます。

【開催日】 1月6日・20日(全て木曜)

【時間】 13:30～15:00

【会場】 ふれあい健康館

【対象】 物忘れが気になる方、認知症予防に興味のある方 ※申込みは不要です。

◎認知症サポーター養成講座

認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り応援者です。

【開催日】 1月18日(火)

【時間】 午前10時～

【場所】 ふれあいサロン ちょこっと

◎もの忘れ相談タッチパネルの体験・介護相談

【開催日】 1月18日(火)

【時間】 13:00～15:00

【場所】 ふれあいサロン
ちょこっと



◎血圧測定・健康相談

【開催日】 1月12日／2月2日(全て水曜)

【時間】 9:40～

【会場】 ふれあい健康館

【対象】 おおむね65歳以上

◎地域交流サロン

「遊び体操」など高齢者にあったプログラムやおしゃべりをしながら、自立した生活をめざします。

【開催日】 2月3日(木)

【時間】 10:00～

【場所】 ふれあい健康館

※昼食代500円がかかります。

※申込みは3日前まで

電話でお願いします。



◎65歳～74歳の教室

身体のケア方法を学び、75歳以上（後期高齢者）になっても、自立し、住み慣れた地域で自分らしく生活を送る。

【開催日】 1月7日・14日・21日・28日
(全て金曜)

【時間】 10:00～

【場所】 ふれあい健康館

※事前申込みした人が対象となります。

◎「認知症になっても大潟村で暮らすためのカフェ」

もの忘れで困っている方や家族、認知症の方を支えたい方が集まってお茶を飲みながら語り合い、交流する場です。どなたでもご参加いただけます。

【開店日】 1月20日(木)

【時間】 9:30～11:30

【会場】 ふれあい健康館

※変更又は、中止になる場合があります。

【問合せ】 地域包括支援センター
☎ 22-4321 FAX 22-4511

産業振興課からのお知らせ

産業振興課 ☎45-3653/FAX 45-2162

秋 田を応援! 第19回あきたふるさと手作りCM大賞審査会が放送されます

今年は、帰省したご家族とも一緒に楽しめるようお正月に放送されます。

村民に協力していただき、大潟村の壮大な自然風景をテーマに作品を制作しました。今年はどんな賞が受賞できるのか、わくわくしながらご家族とお楽しみください。

【日時】 令和4年1月2日(日)
16:00~17:30 (放送予定)

【番組】 秋田を応援! 第19回あきたふるさと手作りCM大賞審査会

秋田朝日放送

【作品名】 「What a wonderful village」

【協力者】 谷口拓也さん、ローランド・ウィルさん、今野いずみさん、田口雄大さん

【問合せ】 産業振興課 ☎ 45-3653

有 機畑作についての勉強会を開催します

有機栽培による野菜づくりをテーマにした勉強会を開催します。既に有機農業を実践されている方や有機農業に興味のある方はもちろん、畑作を実践されている方もぜひご参加ください。

【日時】 令和4年1月21日(金) 13:30~15:30

【会場】 大潟村農協会館2階 和室

【対象】 村民

【講師】 松木台農場 代表 豊川 茂 氏

【主催】 大潟村有機農業推進協議会

【参加費】 無料

【申込み・問合せ】 産業振興課 ☎45-3653

教育委員会からのお知らせ

教育委員会 ☎45-3240/FAX 45-2661

教 育資金の融資を受けている方へ~村が利子の半額を支援します~

教育資金の融資を受けている方を対象に、融資額300万円までの部分について当該年度支払利息額の2分の1を助成します。

【対象者】

- ・日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の融資を受けている村内居住者。
- ・村内金融機関から教育資金の融資を受けた村内居住者。

【補助額】

令和3年度(令和3年4月1日~令和4年3月31日) 支払利息額の2分の1の額

(例) 支払利息額29,297円の場合、14,648円を補助。
 $29,297円 \times 1/2 = 14,648円$ (1円未満切り捨て)

【申請期間】 令和4年2月1日(火)~2月28日(月)

【申請方法】 教育委員会に、印鑑・償還表(貸付金支払明細書)・貸付残高証明書を持参し、備え付けの申請用紙にご記入ください。

※年度内の返済の内、償還表等に記載されていない分は、返済予定表等による返済額の証明が必要です。(【例】毎月返済している場合の3月分や3月に年1回返済している場合)

※申請の際に振込先口座番号を記入いただきますので、口座番号のメモをご持参ください。

【問合せ】 教育委員会 ☎45-3240

講 演会「~5人に1人はHSC(思慮深く刺激に敏感な子ども)~ HSCが素晴らしい力を発揮するサポート」のお知らせ

大潟村教育の一層の充実・振興を図るため、村民及び関係者が相集い、学校・社会教育の今日的な課題について理解を深め合う大潟村教育振興大会において、講演会を次の日程で開催いたします。是非ご参加ください。

【日時】 令和4年1月7日(金) 14:00~16:00

【会場】 村民センター

【内容】 HSCについての講演会

【講師】 NPO法人千葉子ども家庭支援センター 理事長 杉本 景子 氏

※HSC…Highly Sensitive Child(高度に敏感な子ども)の略。「大きな声・音が苦手」「泣いている友だちを見るのがつらい」「ぬれた服、チクチクする服が異様に苦手」「空気を読みすぎてしまう」など、思慮深く、人の気持ちや刺激に対して非常に敏感な気質の子ども。

【問合せ】 教育委員会 ☎45-3240

教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎45-2611/FAX 45-2661

新しい本、入りました

No.	タイトル	著者	No.	タイトル	著者
1	あきたの滝 500	佐藤 俊正	7	我が産声を聞きに	白石 一文
2	「毎日音読」で人生を変える	寺田 理恵子	8	不可能を可能にする大谷翔平120の思考	大谷 翔平
3	認知症世界の歩き方	笈 裕介	9	漫画 君たちはどう生きるか	吉野 源三郎
4	土になる	坂口 恭平	10	カレンダーでんしゃがやってくる	丸山 誠司
5	ぶらり、世界の家事探訪	阿部 絢子	11	おばけのアッチ おもっちでおめでとう	角野 栄子
6	神曲	川村 元気			

【本を借りる際のお願い】

公民館図書室の本を借りるときは、「図書貸出簿」（児童図書コーナーの本は「絵本貸出簿」）に記入をお願いします。また、貸出期間は2週間です。返却する際は、できるだけ元にあった位置に返してください。皆様のご協力をお願いいたします。

【本の寄贈について】

読まなくなった本を寄贈する際は直接図書室に置かず、公民館事務局にお持ちいただくようお願いいたします。なお、展示するかどうかは事務局で判断いたしますのであらかじめご了承ください。

【問合せ】 公民館 ☎45-2611



公民館講座・教室 申込・問合せ 公民館 ☎ 45-2611



◎大人のための絵本セラピー

絵本には、癒やしと気づきを与えるパワーがあります！大人にこそ絵本を♪

【日時】 2月1日(火) 10:30～12:00

【内容】 絵本の力を借りて人の感情を自然に引き出す参加型のワークショップ

【講師】 基礎絵本セラピスト
木村 加奈子 氏（北秋田市）

【会場】 公民館2階 大集会室

【参加費】 無料

【持ち物】 マスク着用、筆記用具

【申込〆】 1月24日(月)

◎ハンドクリームづくり

まだまだ乾燥の気になる季節が続きます。手のケアは入念に…☆

【日時】 2月15日(火) 10:00～12:00

【内容】 ホホバオイルやみつろうなど、天然素材を用いたお肌に優しいハンドクリームづくり

【定員】 10名程度

【講師】 環境サークルたんぼぼ

【会場】 公民館2階 調理室

【参加費】 500円（材料費）※当日集金します

【持ち物】 マスク着用

【申込〆】 2月7日(月)

家庭教育学級 申込・問合せ 公民館 ☎ 45-2611

◎パーソナルカラー体験

あなたにお似合いの色を見つけませんか。

【日時】 1月20日(木) 10:30～12:00

【内容】 パーソナルカラーを学んで、自分の魅力を引き出しましょう。

【対象】 小・中・高校生を持つ保護者

【定員】 10名程度

【講師】 スタジオきら 野口 典子 氏（秋田市）

【会場】 公民館2階 大集会室

【参加費】 無料

【持ち物】 マスク着用、筆記用具、卓上鏡（顔が映るなるべく大きい鏡）

【申込〆】 1月12日(水)



総合型地域スポーツクラブ「スポーレおおがた」
 地域でつくる 地域でささえる ～すべての人にスポーツの楽しさを～

【申込・問合せ】 スポーレおおがた事務局（村民体育館内）
 専用電話 ☎ 090-4042-0799

◎1月の教室内容

種目	日にち	場所	時間	備考
インターバル速歩	17・24・31	村民体育館	13:30	
	7・12・14・19・21・26・28		9:00	
インターバル速歩体験	8	村民体育館	9:00	
3B体操	17・31	ふれあい健康館	10:00	
自力整体	11・25	ふれあい健康館	10:00	
タイ式ヨガ	24	ふれあい健康館	10:00	
ちょいスポ	27	村民体育館	9:00	ゆっくりラン
生活ヨガ	31	ふれあい健康館	10:00	
ちびっこ体操	19・26	村民体育館	14:00	
ジュニア複合	17・24・31	村民体育館	16:00	1年生のみ ふれあい健康館
高齢者ラージボール卓球	12・26	ふれあい健康館	9:00	
モーニングストレッチポール	14	村民センター	10:00	
スローエアロビ	28	村民体育館	10:00	
水中ウォーク&自主トレ水泳	13・20・27	アリナス	13:30	
ランニングスキルアップ	21・28	ふれあい健康館	16:10	
シニア男性チャレンジサークル	25	ふれあい健康館	10:00	

※教室へ参加される方は水分補給等の準備をしてください。

【申込・問合せ】 スポーレおおがた事務局（村民体育館内） ☎090-4042-0799

◎スキー教室&わらび座

【日時】 令和4年2月5日(土) 8:00 村民体育館出発

【場所】 田沢湖スキー場

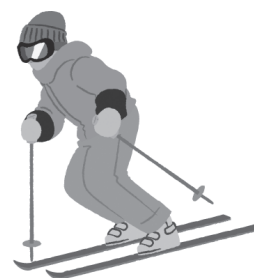
わらび座 あきた芸術村 小劇場

～南極探検家白瀬轟と家族の物語～

ミュージカル『だってあなたの娘ですから』

開演 13:30～

【締切】 1月28日(金)まで



教育委員会からのお知らせ

子育て支援センター（こども園内） ☎ 45-2345 / FAX 45-3615

笑

顔いっぱい!子育て応援します! 子育て支援センター♪

子育て支援センターでは、子どもはもちろん、大人も楽しいと感じるような、明るく開放された遊びの場を充実させています。その中で、うれしい経験、楽しい経験を積み重ねながら、子どもの成長を共に喜び、子育てのサポートをしていけるように育児相談やイベント情報の提供もおこなっています。

子育てをとおして、友だちの輪や、地域とのつながりを広げてみませんか?



【1月のさくらんぼクラブ】

●『たのしくつくろう!』

《日時》1月20日(木) 10:00~11:00

《場所》子育て支援センター

豆まきの時の必需品、豆入れと金棒を作ります。鬼を追い払い無病息災で一生を過ごせるようにしたいですね。

※保護者同士が製作しながら交流を深めたりできるように、アリスの会のサポートもあります。是非、お友だちや妊婦さんを誘って、製作をしながら交流を楽しみましょう。

【申込・問合せ】

子育て支援センター（こども園内）

☎45-2345

11/26さくらんぼクラブ「ビリビリ新聞紙」
12/3さくらんぼクラブ「たのしくつくろう!」

情報・募集・ご案内

大潟村フレッシュミズから

創立40周年特別企画のお知らせ

大潟村フレッシュミズは、お陰様で創立40周年の記念すべき節目を迎えることが出来ました。そこで、記念事業のひとつとして、記念講演を開催致します。

【日時】2月10日(木)11:00~

【場所】大潟村JA会館 大会議室

【講師】FM秋田でおなじみの歌って踊れる
フリーアナウンサー 石川文子氏

お席に限りがございますが、皆様お誘いあわせの上、お気軽にお越しください。

併せまして、特別企画展も開催致します。

励ましの詩画家 佐々木ひでお「口筆詩画展」

【期間】2月9日(水)~13日(日)

【時間】10:00~15:00

※初日9日は13:00から、最終日13日は12:00までとなります。

【場所】あぐりプラザおおがた 入場無料

【問合せ】フレッシュミズ事務局

藤田 ☎090-2986-0002

大潟村フレッシュミズ、JA大潟村フレッシュミズ 創立40周年特別企画

佐々木ひでお
励ましの詩画家
口筆詩画展



「母のつらさに、涙をこぼす。母の笑顔に、涙をこぼす。母の涙に、涙をこぼす。母の涙に、涙をこぼす。」

見て感じて感動して

令和4年2月9日(水)~13日(日)10時~15時
※初日9日は13時OPEN 最終日13日は12時CLOSE
会場 あぐりプラザおおがた 入場無料 無料
(南秋田郡大潟村字中央1-5 Tel0985-45-2214)

◆◆◆ 励ましの詩画家【佐々木ひでお】プロフィール ◆◆◆
昭和24年生まれ、72歳。
秋田県由利町出身。
秋田県神田町障害者支援施設「麗々」在任。
昭和49年、25歳の時に交通事故で両眼失明。以来、涙から下り不眠になり、車椅子生活となる。
平成22年、麗々立絵巻クラブに入り、ひに加入した絵巻で詩画を描き始める。平成31年間、秋田県内の行事や草花などを描き、県内外で展示会を開催し、多くの人に感動と勇気を与えている。

主催 佐々木ひでおの詩画展実行委員会 代表 藤田幸子
後援 (JA)大潟村フレッシュミズ 事務局 南秋田郡あぐりプラザおおがた

情報・募集・ご案内

秋田県総合県税事務所から 令和4年度分 軽油引取税免税証 (農業用) 交付申請の受付について

○総合県税事務所課税第二課(窓口)での受付は、令和4年2月1日から行う予定ですが、感染症予防の観点から可能な限り郵送にて申請をしてください。郵送申請の受付期間は令和4年2月1日から令和4年2月28日までとなります。

○詳細は県ウェブサイトをご覧ください。
(<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/59168>)

※窓口での滞在時間を短くし密を避けるため、書類は記入の上でお越しください。

●注意事項

①申請する上での必要書類については、前回免税証交付時にお渡しした「農業用免税証交付申請の手続きについて」または県ウェブサイトをご覧ください。
(<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/7689>) 各書類は課税第二課及び県税事務所各支所で配布しています。また、一部を除きウェブサイトよりダウンロード可能です。

②申請内容・書類に不備があり、連絡がつかない等の場合、希望どおりの交付にならない場合がありますので、申請書に日中連絡のつく連絡先を必ず記入してください。

③受付に来所の際はマスク着用、咳エチケット及び手指消毒等にご協力をお願いします。

【問合せ・送付先】

秋田県総合県税事務所 課税部 課税第二課
住所 秋田市山王4-1-2
☎018-860-3341 FAX 018-860-3333

秋田労働局から 事業主の皆様へ「改正育児・介護 休業法等説明会」を開催します！

令和4年4月1日から順次施行される改正育児・介護休業法により、事業主から労働者に対する育児休業の意向確認の義務化、育児休業取得要件の緩和、出生時育児休業制度の創設等が新たに始まるほか、職場におけるパワーハラスメント対策が令和4年4月1日から中小企業にも義務づけられます。

秋田労働局では1/13、1/18、1/20、1/27に説明会を開催します。

詳細は秋田労働局HPをご覧ください。

【問合せ】秋田労働局雇用環境・均等室
☎018-862-6684

秋田職業能力開発促進センターから 公共職業訓練(ハロートレーニング) 2月期生を募集します

【訓練科】テクニカルオペレーション科(15名)

【訓練期間】令和4年3月2日(水)～

令和4年8月30日(火)(6ヵ月)

【訓練時間】9:30～15:40

【会場】ポリテクセンター秋田(潟上市)

【募集期間】令和4年1月5日(水)～1月28日(金)

【受講料】無料(テキスト代等は自己負担)

【応募資格】ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身に付けての再就職を希望される方

【応募・問合せ】

秋田職業能力開発促進センター
(ポリテクセンター秋田) 訓練課
受講者第一係 ☎018-873-3178

◆毎週木曜日に施設見学会を行っています(雇用保険受給中の方は就職活動として認められません)

秋田労働局から 秋田労働局では「ハラスメント対応特別 相談窓口」を開設します！

秋田労働局雇用環境・均等室では、ハラスメントのない職場づくりを進めるため、「ハラスメント対応特別相談窓口」を開設します。職場におけるハラスメントについて、働く人からの相談のみならず、企業の担当者からの相談にも対応します。

【ハラスメント対応特別相談窓口】

秋田労働局雇用環境・均等室 ☎018-862-6684
開設期間：令和3年12月1日～令和4年3月31

日(土日・祝日・年末年始を除く)

開設時間：8時30分～17時15分

秋田働き方改革推進支援センターから 社会保険労務士による無料相談

労務管理全般の相談、雇用調整助成金の申請方法などについて、社会保険労務士が無料でご相談に応じます。また、オンラインでのご相談も行っております。

【相談受付時間】平日 9:00～17:00

【ご相談窓口】秋田働き方改革推進支援センター
☎0120-695-783

または ☎018-865-5335

情報・募集・ご案内

秋田労働局から

必ずチェック最低賃金！使用者も労働者も

すべての産業及び労働者に適用される「秋田県最低賃金」は、令和3年10月1日から「時間額822円」に改定されています。

また、特定の産業に適用される4つの「秋田県特定最低賃金」も次のとおり改定されます。

なお、特定最低賃金が適用される事業所であっても、18歳未満、65歳以上、雇入れ後6月未満で技能習得中、清掃等簡易な業務に従事している労働者については秋田県最低賃金が適用されます。

特定最低賃金の件名	最低賃金額
非鉄金属製錬・精製業 (非鉄金属合金製造業を含む)	時間額910円
電子部品・デバイス・電子回路、電池、電子応用装置、その他の電気機械器具、映像・音響機械器具、電子計算機・同附属装置製造業 (光ディスク・磁気ディスク・磁気テープ、電気音響機械器具製造業を除く)	時間額861円
自動車・同附属品製造業	時間額907円
自動車(新車)、自動車部分品・附属品小売業	時間額869円
効力発生日 令和3年12月24日	

※詳しくは秋田労働局賃金室(☎018-883-4266)または最寄りの労働基準監督署まで

注釈:「電子部品・デバイス・電子回路、電池、電子応用装置、その他の電気機械器具、映像・音響機械器具、電子計算機・同附属装置製造業」については、「電子部品・デバイス等製造業」と表記しても差し支えありません。

秋田労働局HP https://jsite.mhlw.go.jp/akita-roudoukyoku/newpate_00052.html



ハローワークから

就職を希望する新卒者(保護者)の皆様へ

秋田新卒応援ハローワークや県内のハローワークでは「新卒者集中支援コーナー」を開設しています。このコーナーでは、みなさんの就職に向けた様々な支援やサービスを無料で行っています。気軽にご利用ください。

【支援対象者】

就職を希望する大学・短大・専修学校等の学生、高校生、中学生、卒業から3年以内の既卒者

【支援内容】

求人情報の提供・応募書類の添削指導・面接指導・個別求人開拓 等

【問合せ】

秋田新卒応援ハローワーク ☎018-889-8448
ハローワーク男鹿 ☎0185-23-2411

秋田地方法務局から

忘れていませんか?「相続登記」 ~利用しよう「法定相続情報証明制度」~

「法定相続情報証明制度」をご存じですか。

この制度は、相続が発生した際、戸籍謄本等と相続人を一緒にした図(法定相続情報一覧図)を法務局に提出していただくと、登記官が確認した上で、法定相続人を特定した公的な証明書を無料で必要とする通数を発行する制度です。この証明書を提出すると、相続登記、相続税の申告、年金手続、預貯金及び保険の払出し等の際に戸籍謄本等の提出が不要となり、複数の手続を同時に行うことができるなど、スムーズな相続関係手続が行える、非常に便利な制度です。

この制度の御利用方法等につきましては、法務局ホームページに掲載しておりますし、お近くの法務局でも御案内しております。

なお、御不明な点等がございましたら問合せ先まで御連絡願います。

【問合せ】

秋田市山王七丁目1番3号 秋田合同庁舎
秋田地方法務局登記部門 ☎018-862-1174

情報・募集・ご案内

秋田北税務署から

確定申告のお知らせです

1 新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減して安全・安心に申告・納税していただくための3つの提案

- (1) スマホ又はパソコンで自宅からの申告・申請をご利用ください
- (2) 質問は電話相談をご利用ください
- (3) 納付はキャッシュレス納付をご利用ください

2 申告書作成会場は秋田県労働会館「フォーラムアキタ」です。

- ・開設期間：令和4年2月16日(水)～3月15日(火)の平日
並びに2月20日(日)及び2月27日(日)
- ※2月20日(日)及び2月27日(日)以外の土日祝日は開設しません。
- ・開設時間：午前9時～午後4時
- ・所在地：秋田市中通6丁目7-36
- ・秋田北税務署内には申告書作成会場を設置していません。

3 申告書作成会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。

「入場整理券」は会場での当日配付とLINEによる事前発行があります。
 ※配付方法の詳細は、別途国税庁ホームページ等によりお知らせします。
 ※「入場整理券」の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることもあります。
 ※会場に専用駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用願います。
 皆様のご理解とご協力をお願いします。

【問合せ】秋田北税務署 ☎018-845-1161

自動音声案内で一般的な相談は[1]、税務署への個別のお問い合わせは[2]を選択してください。
 (確定申告時期は確定申告に関する相談は[0]を選択してください。)

年末年始の開館予定について

施設名	12月			1月					
	29日	30日	31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日
役場	○	○	休	休	休	休	休	休	○
保健センター	○	○	休	休	休	休	休	休	○
診療所	休	休	休	休	休	休	○	○	○
村民センター	○	○	休	休	休	休	休	休	○
ふれあい健康館	○	○	休	休	休	休	9:00～ 16:00	9:00～ 16:00	○
公民館	○	○	休	休	休	休	休	休	○
村民体育館	○	9:00～ 17:00	休	休	休	休	休	休	○
干拓博物館	○	○	休	休	休	休	休	○	○

○・・・通常どおり ※ふれあい健康館の開館予定が12月号掲載時から変更になっています。

入札結果について

(予定価格130万円以上)

令和3年11月末までの入札結果は以下のとおりです。詳しい入札結果については、公式ホームページまたは入札結果閲覧簿(総務企画課カウンター)をご覧ください。

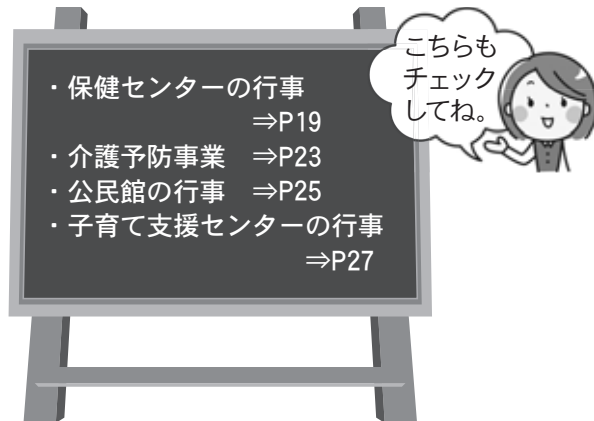
事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
マツ林・ナラ林等景観向上事業委託(その2)	指名競争	11月5日	5,720,000円	86.09	桂造園土木(株)
大潟村公共下水道管渠改築工事	一般競争	11月10日	46,799,500円	88.67	三和興業(株)

1月の行事予定

日付	行事名等	場所等
3日(月)	大湊村成人式	サンルーラル
6日(木)	大湊村消防出初式	サンルーラル
7日(金)	教育振興大会	村民センター
	農業委員会定例総会 (15:00~)	役場
14日(金)	冬休み明け集会	小・中

2月上旬の行事予定

日付	行事名等	場所等
2日(水)	農業委員会定例総会 (13:30~)	役場
6日(日)	冬季ふるさと祭り	村民体育館



大湊村出身者の活躍情報 お待ちしております！

写真を添えて、活躍情報をお寄せください。

ご提供いただいた情報は、広報おおがたへの掲載を検討させていただきます。

※自薦・他薦を問いません。(他薦の場合、広報担当からご本人若しくはご家族への確認を取らせていただきます。)

※写真は、なるべくデータでご提供ください。

【連絡・問合せ】

総務企画課 ☎45-2111

村の人口の動き・公共施設の状況

◎人口の動き (12月1日現在)

項目	人数(人)	(増減)	項目	人数(人)
世帯数	1,147	(-1)	転入	4
人口	3,077	(-4)	転出	5
男	1,538	(+1)	出生	1
女	1,539	(-5)	死亡	4

◎公共施設の利用状況 (11月中)

施設名	利用者数	施設名	利用者数(量)
公民館	735人	村民センター	1,194人
村民体育館	2,214人	ふれあい健康館	1,550人
干拓博物館	1,053人	ごみ処理量	55 t
多目的運動広場	1,763人	水道使用量	42,307m ³
多目的グラウンド	740人	下水排水量	45,159m ³
子育て支援センター	101人		

◎公共施設の太陽光発電量 (11月中)

施設名	発電能力kW	発電量kWh	消費量kWh	売電量kWh	買電量kWh
西1分館	9.99	265	145	251	131
西2分館	3.96	104	61	87	44
西3分館	7.74	379	63	363	47
東2分館	9.99	538	252	484	198
東3分館	9.99	269	378	209	318
北1コミ会館	7.20	231	86	200	55
北2コミ会館	5.40	156	18	146	8
南コミ会館	4.32	114	100	87	73
多目的会館	4.95	399	71	367	39
合計	63.54	2,455	1,174	2,194	913

○売電量の金額換算：92,148円 (単価42円/kWh)

○発電量の石油換算：498リットル

○消費電量の金額換算：49,308円 (単価42円/kWh)

1月の行政相談

行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するよう相談に応じています。お気軽にご相談ください。

【行政相談委員】北村シゲ (西3-4、☎45-2918)

【相談日】1月18日(火) 10:00~12:00

【会場】役場第4会議室

大潟こども園なかよし発表会



うさぎ組「カピバラ天国」



にじ組「ミッキーが村さ やってきた」



ほし組「アンダー・ザ・シー」



ほし組「Happiness」



つき組「にじのむこうに」



ほし組・つき組 オペレッタ「てぶくる」につづき、最後はみんなで歌を歌いました

第41回湖竜旗争奪少年剣道大会

11月23日(火)、男鹿・潟上・南秋の小学生が出場する第41回湖竜旗争奪少年剣道大会が男鹿市総合体育館で開催され、大潟村剣道スポーツ少年団が出場しました。この大会は、小学校低学年・高学年で個人・団体それぞれの部で争われ、低学年個人で森本慶君(東2-5)が優勝、小日山泰雅君(西3-1)が3位入賞、高学年個人で前田智久君(東2-6)が優勝、さらに低学年団体で優勝、高学年団体も3位入賞するなど、好成績を収めました。伊藤一孝監督(西1-4)は、「日頃の練習の成果がようやく発揮された。子どもたちの頑張りに感謝したい。」と喜びました。

